

第 1 回	<p>新生児のケア（１）（古賀玉緒）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児期および乳幼児期における助産師の責任およびケアの基本について解説する。 ・新生児の胎外生活への適応の診断とケアおよび常逸脱予防についてのケアについて解説する。
第 2 回	<p>新生児のケア（２）（古賀玉緒）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児の成長および発達について解説する。
第 3 回	<p>新生児のケア（３）（古賀玉緒）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児の養育環境について解説する。 <ul style="list-style-type: none"> －施設における環境、自宅における環境について－ ・退院後 1 か月までの新生児のアセスメントおよびケアについて解説を行う。
第 4 回	<p>新生児のケア（４）（古賀玉緒 山田恵 新郷朋香）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児期の助産技術を学ぶ。（１） <p>計測機器や視聴覚教材を活用しながら診断技術や生活援助技術を学ぶ。</p> <p>各診断技術の方法を確認しながらグループメンバーと協力しディスカッションをもちいながら技術演習を主体的に取り組む。</p> <p>－バイタルサイン、身体計測・沐浴、児頭計測など－</p> <p>なお、第 4 回と第 5 回は連続して行う。</p>
第 5 回	<p>新生児のケア（５）（古賀玉緒 山田恵 新郷朋香）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児期の助産技術を学ぶ。（２） <p>計測機器や視聴覚教材を活用しながら診断技術や生活援助技術を学ぶ。</p> <p>各診断技術の方法を確認しながらグループメンバーと協力しディスカッションをもちいながら技術演習を主体的に取り組む。</p> <p>－バイタルサイン、身体計測・沐浴、児頭計測など－</p>
第 6 回	<p>新生児のケア（６）（古賀玉緒 新郷朋香）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児期の助産技術を学ぶ。（２） <p>各自の課題を中心に演習に取り組む。</p>
第 7 回	<p>新生児のケア（７）（古賀玉緒 山田恵 新郷朋香）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児期の助産技術を学ぶ。（３） <p>新生児の診断技術や生活援助に関する技術試験を実施する。（技術チェック）</p>
第 8 回	<p>乳幼児のケア（１）（外部講師）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退院後の新生児・乳幼児の特徴（身体的・心理的成長発達、栄養）について解説する。 ・退院後の乳幼児の主な疾患・治療について解説する。
第 9 回	<p>乳幼児のケア（２）（看護学科 樋口由貴子）</p> <p>乳幼児の発達の促進にむけたケアについて事例を活用してディスカッションをふまえて解説を行う。</p>
第 10 回	<p>乳幼児のケア（３）（看護学科 樋口由貴子）</p> <p>乳幼児の発達の促進にむけたケアについて事例を活用してディスカッションをふまえて解説を行う。</p>

第 11 回	<p>低出生体重児・早産児のケア（１）（外部講師）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NICU の概要について説明する。 ・ 低出生体重児および早産児の特徴について解説する。
第 12 回	<p>低出生体重児・早産児のケア（２）（外部講師）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 低出生体重児および早産児の疾患や治療について解説する。
第 13 回	<p>低出生体重児・早産児のケア（３）（外部講師）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新生児の主な疾患と治療について解説する。
第 14 回	<p>低出生体重児・早産児のケア（４）（外部講師）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NICU における母子のケアについて解説する。
第 15 回	<p>低出生体重児・早産児のケア（５）（外部講師）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クベース管理の児のケアを実施する。（バイタルサイン測定、移動、注入、体位交換、ディベロップメンタルケアについて）
テキスト	<p>助産学講座 8 助産診断・技術学〔3〕 新生児・乳幼児期, 石井邦子他編, 医学書院 根拠と事故から見た母性看護技術, 第 3 版, 石村由利子編, 医学書院 病気がみえる Vol. 10 第 4 版, 上田森生他編, MEDIC MEDIA 今日の助産マタニティサイクルの助産診断, 改訂第 4 版, 北川真理子他編, 南江堂 日本版救急蘇生ガイドライン 2020 に基づく新生児蘇生法テキスト改訂, 第 4 版, 細野茂春監, メジカルビュー社</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>必要に応じて資料を配布します。</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>レポートや提出物についてはコメントを添えて返却します。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>看護基礎教育で学んだ母性看護学および小児看護学に関する知識や技術（目的や正しい手技）を復習して講義に臨んで下さい。</p> <p>助産学実習へむけて必要な知識・技術を学びます。講義・演習では、主体的に参加し、演習時は身だしなみを整え、円滑に展開できるよう準備・後片付けも自主的に行って下さい。</p> <p>原則、授業中は携帯電話の使用を禁止します。（授業で活用する場合は指示をします）</p> <p>感染予防ガイドラインを遵守し感染予防に努めましょう。</p>

